



碧南ロータリークラブ週報

第2170回例会 平成15年4月2日(水) 雨・最高16℃・最低10℃

- 会長 長田 昌昇 ● 幹事 平岩統一郎 ● SAA 亀山 裕一
- 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 碧南市源氏神明町90番地
TEL <0566> 41-1100 FAX <0566> 48-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 会報委員 加藤知彦・竹下 豊・竹内光博・新美惣英

2002~2003年度
国際ロータリーのテーマ



● 齊唱

国 歌 「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」

● 四つのテスト唱和

● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

● 本日のお客様

卓話講師
タンゴダンサー 新垣カロリーナ氏
中川 忍氏 古河 よう子氏



新垣カロリーナ氏

会長挨拶

今、イラクの戦争がまっ最中ということで、先日私の友達が、イラク戦争の事でメールを送ってきましたのでちょっとご紹介させていただきたいと思います。例のビンラディンが何故あのようなモスレム原理主義者になり、アルカイダなるテロリストグループと結び付いているのか判りますか。もともとビンラディンは非常に裕福な実業家の家に生まれ、何不自由なく育ち、有名大学を出たエリートです。しかし、12年前の湾岸戦争の時、多国籍軍として異教徒即ちキリスト教であるアメリカ人がサウジへ入って来て、イスラム教徒で同族のアラブ人即ちイラク人を殺した事から彼のアメリカ人を憎む考えが始まったのです。

要するに、異教徒がモスレムの国へ土足で侵攻し、イスラム教徒であるアラブ人を殺した事、又アメリカが援助しているイスラエルが同じイスラム教でアラブ人のパレスチナ人を迫害している事などから彼はモスレム原理主義に傾き、サウジ国内で反政府グループとしてテロ活動をするようになりました。彼は巨万の金を持っていましたから簡単に原理主義者を集めることができたでしょう。かつてサウジのダンマンで起きた米軍を狙った爆弾テロ、イエメンでのアメリカ駆逐艦への爆弾テロ、そして最大のテロは9月11日ニューヨークの貿易ビルのテロです。

勿論サウジ政府は、彼の国籍を剥奪し、彼も国外に逃亡しましたが、サウジ国内にもクウェートにも彼を師と仰ぐ連中が沢山おり、彼の思想に感銘しておるようです。

今回のイラク戦争についてアメリカは、サダメ政権の打倒、イラクの民主化、大量破壊兵器の廃棄を大義にして、イラクに武力を行使しました。しかし、アメリカは開放者として歓迎されているわけではなく、時間と共に異教徒の侵略者としてイスラム世界からジバド即ち聖戦の宣言を受

けてしました。イスラム教徒の世界では、聖戦で死んだ者は、聖職者になれる事になっております。それゆえ彼らは聖職者になるのが夢のようです。アメリカはサダメの敵だけでなく、イラク人の敵、そしてアラブ民族の敵そして全イスラム教徒の敵になっているのです。開戦時に報道されていませんでしたが、既に義勇兵がサウジ、シリア、ヨルダン、パキスタン、インドネシアあたりから続々とイラクに駆けつけていたそうです。要するにサダメ一人の問題でなくなってきたのです。この筋書きはビンラディンの思う壺、ブッシュ大統領は、野壺にはまりつつあるような気がすると言っておりました。

幹 事 報 告

近隣クラブ例会変更等は、お手許の資料の通りです。(詳細は各クラブにお問合せください)

委 員 会 報 告

〈出席奨励委員会〉

総会員数 77名 (内出席免除者 15名) 出席者66名	
出席対象者 58／62名	出席率 93.55%
欠席者11名(病欠者0名)	前々回修正出席率 100%

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

〈ニコボックス委員会〉

前回卓話講師 オイスカ西尾支局長 荒川 和郎様 先週例会は素晴らしい会場で卓話をさせていただき、大変ありがとうございました。

加藤 知彦君 先週例会はオイスカ西尾支局長荒川和郎氏の卓話をご清聴いただき、大変ありがとうございました。また、講師謝礼をそっくりニコボックスに拝受し御芳志を感謝しております。

長田 昌昇君 チョット。

平岩統一郎君 次女が米国への短期留学から帰国し、家がにぎやかになりました。

新美 宗和君 4月1日から長男が東京で社会人としての一歩を歩み出しました。多くの経験を積んで欲しいものです。

原田 達八君 檀那寺(康順寺)の本堂落慶法要の稚児行列に参列しました。

石川 春久君 碧南高校野球部、苦難を乗り越え、春の県大会と全三河大会の出場権を勝ち取る事ができました。夏の選手権大会にはベストコンディションに仕上げ甲子園を狙います。御声援よろしくお願ひします。

長田 豊治君 3月30日には、榎原義嗣さん、茂吉不動産の杉浦功哲さんにお世話になりました。ありがとうございました。

新美 真司君 恥ずかしながら中部新報に掲載されました。

木村 徳雄君 中部新報に掲載されました。

鈴木 輝彦君 中部新報に掲載されました。

伊藤 正幸君 本日の講師の御紹介をさせていただきます。

奥谷 弘和君 引き続き税理士会の役員を務めることになりました。何かとご迷惑をおかけいたしますがお許しください。

早退・遅刻 9件 合計 50,000円

〈親睦活動委員会〉

◆ 会員様のお誕生日

4月3日 小久保慶久君 25日 石川 春久君 26日 青木 稔君 28日 横山 善久君
30日 竹下 豊君

◆ 奥様のお誕生日

4月2日	平岩 和恵様（統一郎君）	4日	杉浦 紀子様（健次君）
5日	新美 琢美様（真司君）	6日	池田 雅子様（弘孝君）
7日	新美 信子様（孝君）	11日	中島 直子様（良君）
14日	永坂美保子様（隆一君）	19日	杉浦 静子様（求君）
21日	長田美代子様（銑司君）	22日	新美 敬子様（託巳君）
24日	倉内 月子様（裕君）	25日	長田 妙子様（豊治君）
27日	杉浦紀代子様（勝典君）		

◆ 結婚記念日

4月5日	榎原 義嗣 君・悠紀子様40年	10日	杉浦 健次 君・紀 子様39年
11日	棚田 道和 君・美津子様27年	15日	鈴木 輝彦 君・智 子様24年
16日	石川 春久 君・美 鈴様33年	16日	尾崎 琢美 君・靖 子様31年
17日	倉内 裕 君・月 子様30年	20日	杉浦 功哲 君・ 恵 様21年
23日	栗津 良一 君・千恵子様53年	23日	石川 唯司 君・紀代子様37年
26日	服部 一彦 君・三千子様33年	27日	小久保慶久 君・ふじ枝様43年
29日	池田 弘孝 君・雅 子様42年		

〈国際奉仕委員会〉

平岩統一郎さん会長の碧南市友好親善協会事業にみなさま方にも個人会員として参加していただきありがとうございます。今回平成15年度の年会費の納入ということで、みなさんのお手元に案内が届いていると思いますが、当会でも受付したいと思います。もう振り込みをされている方もあるかと思いますが、まだでしたら今日と次の例会の日に、受付いたします。どうぞみなさん参加してくださいますようにお願ひいたします。

〈ゴルフ部会〉

ゴルフ幹事より、5月度ゴルフ会と6月遠征のご案内をさせていただきます。5月度ゴルフ会、5月15日木曜日10時10分葵カントリークラブにて行われます。参加の程よろしくお願ひいたします。それと6月度の遠征ゴルフ会でございますが、行き先は今検討中でございます。6月18日水曜日、19日木曜日と1泊で行われます。例会終了後出発の予定でございます。是非出席していただけますよう、よろしくお願ひいたします。

卓

話

「タンゴの魅力」

タンゴダンサー 新垣カロリーナ氏

みなさん、こんにちは。はじめまして。アラカキ・カロリーナです。よろしくお願ひします。ビデオを流しながらタンゴの歴史を話したいと思います。

タンゴ・ダンス……それは、アルゼンチンを虜にし、全世界を魅了する神秘である。タンゴが音楽形式として確立する以前、タンゴは場末のみだらなダンスとして、ブエノスの都市周辺部に誕生した。カンジェンゲとは、場末の社会の底辺に生きる人々の、という意味である。そのため、最初のスタイルは〈カンジェンゲ〉と呼ばれる。だから、かつてその踊りは社会に蔑まされていた。

壳春宿でエロティックに踊られるタンゴは不道徳なものとみなされ、女が人前で踊ることは許されず、街中では男同士で踊っていた。1910年代初頭、タンゴは成長し続け、ついにはパリで大成功することになった。こうしてタンゴはブエノスアイレスにも少しずつ受け入れられるようになる。

1920年、ルドルフ・バレンチノがUSA映画『黙示録の4騎士』でタンゴを踊ると、今までの成功が小さかったかのように、全世界でタンゴが踊られるようになる。

〈カンジエンゲ〉の成功は、伝説のダンサー、カチャファスを生み出した。カチャファスはスターとなり、30年代のトーキー映画に多数出演する。

30年代半ば、ダリエンソを筆頭にティビカ編成の楽団が出現する。踊りは大衆の愉楽となり、街の社交場、家庭でも楽しまれ、そのスタイルにも変化が現れる。

みんながタンゴの踊りに熱中し、40年代の黄金時代が到来する。社会に認知された踊りから、猥雑な抱擁や過剰な振付は姿を消し、歩くように踊る優雅なものへと変化を遂げる。〈タンゴ・サロン〉の誕生である。

40年代はタンゴにとって実に大きな意味をもつ時代であった。女たちが公然とタンゴを踊り、偉大なマエストロたちや、真のミロンゲーロたちが生きた時代である。

ペトローレオ、ボルタレア、ビルラーソなどにより、〈サロン・タンゴ〉がミロンガに変わっていく。〈ミロンゲーロ〉の第一人者は、ペペ・アペジャネーダであった。40~50年代、更にタンゴを創造するダンサーたちが現れる。ファン・カルロス・コペスはその中のひとりであり、マリア・ニエベスと共に踊りの場をステージへと移した。

コペス&ニエベス以降、ダンスはステージ芸術へと昇華する。60年代、初めてタンゴ・ダンスがUSAのステージに立つ。アストル・ピアソラの伴奏でダンスが紹介されたのである。

1983年、パリのシャトレー劇場で、タンゴ界の大御所を結集したショーが幕を開けた。タンゴの激情が全地球を刺激し、ブロードウェイをも熱狂させた。『タンゴ・アルゼンチーノ』である。

『タンゴ・アルゼンチーノ』の成功は、国際的タンゴ旋風を巻き起こし、革新的なものも含む後続のショーが世界5大陸を駆け巡る。ミゲル・アンヘル・ソトの『タンゴ・ポル・ドス』はその一つである。

セステート・マジョール、ホセ・リベルテラとルイス・スタッソをリーダーとするこの伝説の楽団は、『タンゴ・アルゼンチーノ』脱退後、『タンゴ・パッション』を旗揚げ、数え切れない世界ツアーを重ね、各地で喝采を浴びる。

アルゼンチンのアーティストが名声を獲得するのに平行し、タンゴへの関心と情熱もまた各地で高まって行くのである。

90年代、踊りの成功により、息を吹き返したタンゴ界では、古参のミロンゲーロたち偉大なダンサーたちが、ダンス・レッスンを開催し、何千人の若者がそこを訪れる。これらのレッスンにより、ダンス人口が増加し、踊りを練習し楽しむ場所として、多数のミロンガに明かりが灯り、ブエノスアイレスの夜を彩る。

そして、アルゼンチンタンゴダンスブームが起こり、タンゴは聞くだけでなく、踊って楽しむものという事が定着しました。

最後に、中川 忍さんと、古河 よう子さんに踊ってもらいます。



次回例会案内／4月16日（水） 「環境浄化と健康について」
農事組合法人 光輪 理事長 熊崎 巖氏